

広報



あくね

阿久根特産

あくね
うまいね
自然だね

第577号

編集・発行／阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地

平成7年

2月号



被災地へイワシの応援

阪神大震災で大きな被害を受けた神戸市へ本市からイワシの丸干しが差し入れされました。官民で構成する派遣隊は避難所等を訪れ、炭でイワシを焼いて、温がうちに被災者へ。カルシウム豊富な差し入れに、被災者の皆さんも大変感謝していました。(6ページに関連記事)

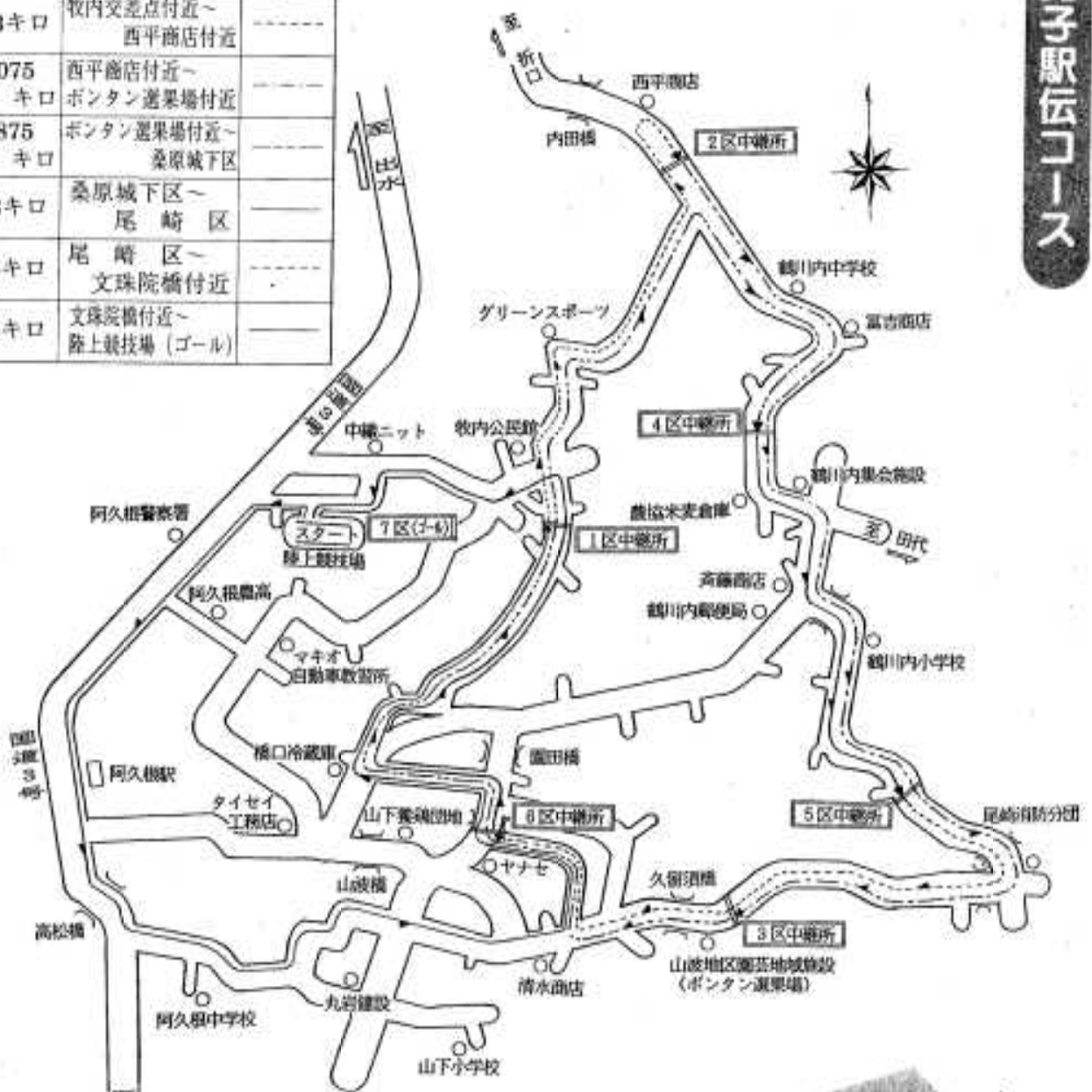
選抜高校駅伝大会

時40分 市陸上競技場スタート

男子出場学校

福岡県	大分県	熊本県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	九州	立教大学	商業高校	高尾高校	高校	校
佐賀県	長崎県	熊本県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	九州	立教大学	商業高校	高尾高校	高校	校
長崎県	大分県	熊本県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	九州	立教大学	商業高校	高尾高校	高校	校
熊本県	熊本県	熊本県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	九州	立教大学	商業高校	高尾高校	高校	校

区	距離	コース	線種
1	10キロ	陸上競技場(スタート)~ 牧内交差点付近	——
2	3キロ	牧内交差点付近~ 西平商店付近	-----
3	8.1075 キロ	西平商店付近~ ボンタン選果場付近	-----
4	8.0875 キロ	ボンタン選果場付近~ 桑原城下区	-----
5	3キロ	桑原城下区~ 尾崎区	——
6	5キロ	尾崎区~ 文珠院橋付近	-----
7	5キロ	文珠院橋付近~ 陸上競技場(ゴール)	——



男子駅伝コース

7区間 42.195km

男子5回 女子2回 阿久根市長旗 九州

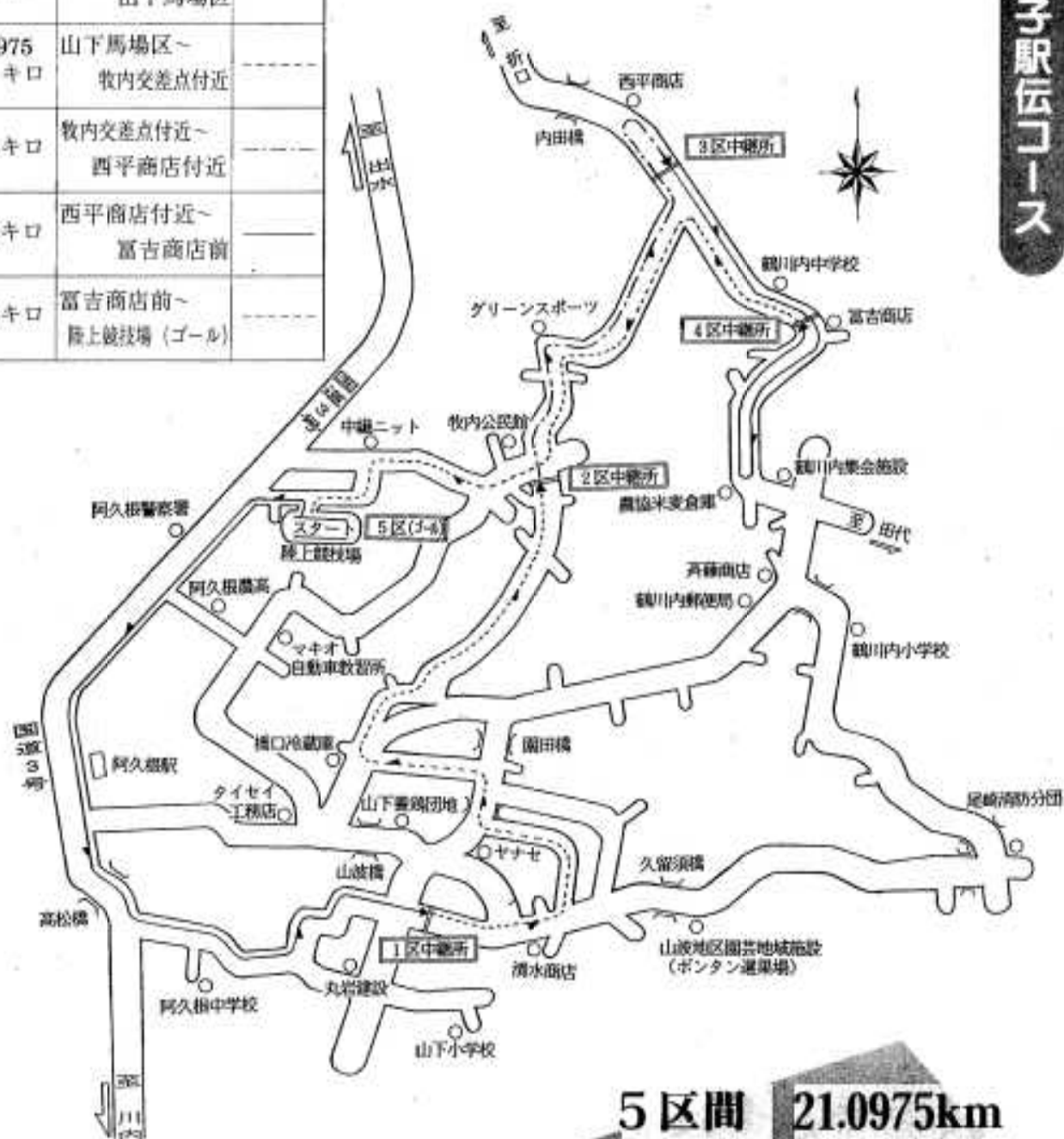
3月19日(日) 女子10時、男子11時

女子出場学校

福岡県	九州国際大付属高校	熊本県	熊本信愛女学院高校
佐賀県	筑紫女学院高校	宮崎県	尚官崎東高校
長崎県	柳川実業高校	鹿児島県	小林学園高校
大分県	鹿島実業高校	沖縄県	神村学園高校
熊本県	鹿志諫早女子商業高校		豊見城南高校

区	距離	コース	線種
1	6キロ	陸上競技場(スタート)～ 山下馬場区	——
2	4.0975 キロ	山下馬場区～ 牧内交差点付近	----
3	3キロ	牧内交差点付近～ 西平商店付近	----
4	3キロ	西平商店付近～ 富吉商店前	----
5	5キロ	富吉商店前～ 陸上競技場(ゴール)	----

女子駅伝コース



5区間 21.0975km

“行政枠越え、魅力ある地域づくりを”

黒之瀬戸大橋開通20周年記念シンポジウム

3県架橋推進で一体的浮揚を

黒之瀬戸大橋の開通から二十周年。成人式を迎えた大橋の役割と三県架橋実現をにらんだ今後の地域づくりを考える「黒之瀬戸大橋開通二十周年記念シンポジウム」が一月二十九日、長島町文化ホールで開かれました。

「興せ新風 創れ文化 活かせ産業」をテーマにしたパネルディスカッションでは、行政の枠を越え、今後地域がいかに連携を取り合い、個性豊かな魅力ある地域づくりに取り組んでいくべきか、その方策について多くの貴重な意見が出されました。



貴重な提言が相次いだパネルディスカッション

当日は出水地区二市四町を中心に関係者約五百人が参加。大橋開通二十周年を機に、今一度地域の持つ優れた資源を掘り起こし、さらに三県架橋構想推進による地域活性化を目指して阿久根市と長島・東町の二市二町の主催で開かれました。

まず大会会長の新井勝記市長が「大橋の開通は地域振興に大きく貢献してきており、今後は九州四岸軸構想による三県架橋の推進と実現が急務となつていきます」とあいさつ。次いで地元の下平美治長島町長が「三県架橋の実現には住民が一体となることが大切。本日を運動の大きな節目の日にした」と、地域連携の強化を呼びかけました。続いて女優の岸ユキ氏が「二



“心のゆとり”を訴えた岸氏

十一世紀・今輝いて」と題して基調講演。岸氏は、農村の現状や外国を訪れた時の話を織り混ぜながら「心のゆとり」について言及。経済優先の現代において、心の荒廃を危惧した上で「まず、自分たちの現状をよく知ることが大切。土に足のついた文化を築きながら地域づくりに取り組んでほしい」と、訴えました。

続いてのパネルディスカッションでは、各分野で活躍する七人が登壇。「足元を見つめ、今できることから始めよう」「欠点をプラスに考え、楽しみながら地域興しに取り組みよう」「行政枠を越えての人的・文化的なネットワークづくりが求められている」など、様々な提言や意見が出され、最後にコーディネーターを務めた石田尾博夫、第



多くの参加があったシンポジウム

一工業大学助教授が「まず、どんなまちにしたいのかを話し合えることができるのか、言葉だけでなく具体化することが重要です」と、締めくくりました。

約二時間の熱心な討論に、会場ではメモを取る姿が多く見られました。

黒之瀬戸大橋は昭和四十九年四月九日に開通、利用数も多く平成二年九月二十一日には、当初の予定よりもかなり早く通行料が無料となっています。

火災のない安全なまち願う

—大庵団長へ消防庁長官功労章—

消防出初式

生命・財産守り40年 消防庁長官表彰功労章

市消防団団長
大庵 國男氏



本市消防団本部の大庵國男団長（60・大丸区）が、消防長官表彰では最高章にあたる功労章を受賞され、一月六日

の消防出初式においてその伝達がありました。大庵団長は昭和三十年一月に現在の中央分団の前進にあたる大丸消防団に入団、以来四十年間にわたり消防活動に尽力され、特に昭和六十年からは市内二十一分団を取りまとめる団長として奮闘されています。

「不眠不休で災害対策にあたる昭和四十六年水害が、最も印象深く残っています。この職に有る限り、市民の生命・財産の安全確保に全力を尽くしたい」と、今後の消防活動への決意を力強く話しておられます。

新春恒例の消防出初式が一月六日に開催され、功労者表彰や市中行進などがありました。

悪天候のため表彰式は市民会館で実施。進華保育園幼年消防クラブ員らによる演奏のあと、優秀分団や永年勤続者が表彰されました。この中で勤続四十年を迎えた大庵國男団長（大丸区

60）が消防庁長官表彰功労章を、また同二十三年六か月の橘房昭副団長（大丸区・55）が同永年勤続功労章を受けられました。

その後、市役所駐車場へ移動し、通常点検や小隊訓練などが行われ規律正しい機敏な動作に大きな拍手が送られていました。

市中行進は全分団が隊列を組んで新港まで行進。岸壁で合図とともに一斉放水が行われ、水のカーテンを作っていました。

表彰受賞者

（一）内は分団名 敬称略

【市長表彰】

▼優秀分団

▼優良分団

▼佐潟分団

▼功労章

【消防庁長官表彰】

▼功労章

▼功労章

大庵國男（団本部団長・勤続四十年）

▼永年勤続功労章

橘房昭（団本部副団長・勤続三十三年六か月）

▼消防団員退職報償銀杯伝達者

馬場篤一（古里） 田島健二（多田） 千年原政和（三笠）

▼精績章

【日本消防協会表彰】

▼精績章

橘房昭（団本部副団長）

【県消防協会表彰】

▼功績章及び勤続章（二十一年）

山口幸春（田代）

▼精績章

谷口義美（桑原城） 白肌政明（弓木野） 川崎誠（尾崎） 早瀬利春（黒之瀬戸）

【県知事表彰】

▼勤続章（十年）

神田龍太郎（大丸） 京田正憲（団本部） 前田充（古里） 海

平清明（赤瀬川） 松林八男（西目） 佐湯進（佐湯） 牛之

濱宏一（牛之浜） 瀬之浦浩也（古里） 湖上浩喜（多田）

尾崎竜市（尾崎） 尾崎政美（同） 水井野勇（同） 川畑英

徳（大丸） 高原重昭（鶴川内）

川崎晃（山下） 田代繁喜（田代） 東園文茂（桑原城） 上

鶴伸一（同） 石原義信（古里） 石澤正志（黒之瀬戸）

【県協会出水支部長表彰】

▼勤続章（十五年）

栢実（西目） 石澤勇一（三笠） 遠矢隆（鶴川内）

石原義信（古里） 松崎浩幸（同） 京田和成（瀬之浦） 青木

敏昭（多田） 川崎晃（山下） 赤崎誠一（西目） 神田広文（大丸）

榎本悟（三笠） 赤木文明（同） 落合浩（同） 田代繁喜（田代）

川崎浩幸（古里） 赤崎誠一（西目） 青木敏昭（多田） 京田和成（瀬之浦） 神田広文（大丸） 榎本悟（三笠） 赤木文明（同） 落合浩（同） 田代繁喜（田代）

【団長表彰】

▼勤続章（十年）

松崎浩幸（古里） 赤崎誠一（西目） 青木敏昭（多田） 京田和成（瀬之浦） 神田広文（大丸） 榎本悟（三笠） 落合浩

（同） 赤木文明（同） 中村國治（尾崎） 播磨誠記（三笠）

上野浩司（鶴川内） 猿樂敦博（牛之浜） 牛之浜直樹（同）

下園富大（尻無） 遠矢忠（山下） 吉野政志（山下） 園田

研一（同） 児玉幸雄（桑原城） 斎浩一（瀬之浦）

新港での市長観閲式



新港での市長観閲式

「イワシを食べよう、IRAYON」

官民救援隊が避難所を巡回慰問

阪神大震災で被災した方たちに、少しでも元氣を出してもらおうと本市から一月二十五日、官民で組織する救援隊が陸路神戸へ向けて出発しました。
特産のイワシの丸干し六万人分や下着類八千着を積んだ救援隊は、三日間にわたり現地の避難所などを巡回慰問し、二十九日に全員無事に帰ってきました。
現地では、炭火で焼いたホカホカの善意を提供し、被災者の方たちに大変感謝されました。



温かい“善意”を届けた救援隊の皆さん

救援隊は市社会福祉協議会（斉藤洋三会長）や市役所、民間ボランティアなどの代表九人で組織。物資のイワシは市塩干水産加工業組合（的場博美組合長）が、また下着類は中織ニッポKK（山下勲阿久根工場長）が子供や婦人向けのものを中心に提供しました。
また、市内食品会社が義援金として贈った三百万円の一部を活動資金に活用するなど、さまざまな支援が今回の救援活動を支えました。
一月二十五日に本市を発った救援隊は翌朝、神戸入り。兵庫区役所の指示に従い、避難所となっている兵庫中学校をはじめ計五か所を慰問しました。現地では近畿地区阿久根会の会員ら

の応援も受けながら活動を展開。冷え込む中、炭火で焼いた温かいイワシを被災者の方々に提供しました。
被災者の方からは「遠い所から本当にありがとう」「栄養豊富、それもあつたかいイワシを食べられるなんて」と、感謝の言葉が次々に寄せられました。

三日間の活動を終了し、救援隊は二十九日に全員無事に帰郷。参加したメンバーの一人は「予想以上にひどい状況で、街全体が暗い雰囲気になっていました。今回の活動が少しでも元氣の源になれば、これからも息の長い支援が必要でしょう」と、感想を述べていました。

布おむつは家政科全学生の女子生徒八十人が一人十枚を目標に製作。放課後や被服授業を利用して、ミシン縫いや手縫いで作業を進めました。自宅に持ち帰って製作した熱心な生徒もいたということです。

阿農高生徒

缶詰め・布おむつを緊急製作

「自分たちができる支援を」

阿久根農業高校の生徒らが、阪神大震災の被災者に救援物資を贈ろうと、「3年A組」シリーズ

の豚味噌缶詰約千個と布おむつ七百枚を緊急に製作。県庁消防防災課を通じて被災地へ送られました。同校では

「農業高校として何かお役に立てないか」と、農業経営科と家政科においてそれぞれの技術を生かした物を救援品として贈ることを発案、一月末から約一週間かけて製作に取り組みしました。

兵庫県などに義援金贈る

市では阪神大震災の被災者の皆さんの復興に役立ててもらうため、義援金として兵庫県へ三十万円、近畿地区阿久根会へ十万円を贈りました。
その他、市民大勢の皆さんから義援金が寄せられています。ありがとうございます。



バスに救援物資を積み込む生徒の皆さん

豚味噌缶詰は農業経営科の二十六人をフル動員、カリキュラムを特別編成しての集中実習で作業を進めました。数多いブランド品の中か

○今回の震災に伴い亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますと共に、被災された方々の一日も早い復興をお祈りいたします。

新春の夢乗せ 手作り凧、大空へ

— 第1回番所丘公園凧あげ大会 —



「来年もまた参加してネ」

新春の空に手作りの凧をあげよう——冬休みも終わりに近づいた一月七日、番所丘公園で阿久根市美しい海のまちづくり公社主催による「第一回番所丘公園新春凧あげ大会」が開かれ、思い思いの自作の凧が風を受けて空高く舞い上がりました。

大会は、同公社の初めての自主企画事業として、「広い公園を利用して家族みんなで楽しめる行事を」と、取り組まれたもので、子供から一般までの約四十人が参加しました。

競技に先立ち同公社理事長の新伊市長が「子供たちの夢を乗

せ、そして健やかな成長を祈り、空高く凧をあげてください」とあいさつ。そして、小学三年生以下と四年生以上、一般の二組に別れて早速競技に入りました。

子供たちは、正月休みにお父さんなどに作ってもらった自慢の凧を何とかあげようと、会場内を全力疾走。当日は少し風が弱く、高くあがるまでみんな悲戦苦闘していました。また糸がからみあったり、凧のバランスが取れなかったりで、大人たちはその都度、苦笑いしながら凧の修正に追われていました。凧は一度高くあがれば、しめ

「輸入品に負けないカボチャ作りを」

収入増とブランド化を目指す

「輸入品に負けないカボチャづくりを目指そう」と一月二十日、臨本地区公民館において「出水地区完熟カボチャ生産振興大会」が開かれました。収量増へ向けての講演や体験発表が行われ、「十割当たり収量三、を確保しよう」などとする大会スローガンを採択しました。

大会には出水地区二市四町から生産農家ら関係者約二百人が出席。地区内では本市臨本地区と出水市が主産地となり平成五年度には八十一割で約千四百八十、のカボチャを生産していますが、最近では輸入カボチャの増加で生産農家を取り巻く状況は

厳しく、安定した経営を図るためにも「新たな生産・販売戦略が必要」と聞かれました。

冒頭、主催者を代表して原田和出水農林事務所長が「輸入品に対抗するには品質と収量を高めることが必要。紅甘夏に次ぐブランド産地づくりを目指そう」とあいさつ。次いで県農業試験場の水田茂徳主任研究員から「基本的技術を確認に実践すれば十割あたり三割以上は生産可能」などと研究結果が報告されました。また、出水市でカボチャ作りに取り組み松原道治氏が「完熟たい肥による良い土づくりで収量増を図り、ゆとりあ

たもので、丘にあたって吹き上げる風を受けて、優雅に大空を散歩していました。

ピニールや和紙でつくったものに加え、ゴミ袋で作成した凧も登場し、笑いを誘っていました。

参加した凧の中から、一番優れていたものにボンタン賞が、またそれぞれの部門ごとにデザイン賞やアイデア賞、飛翔賞が

決定され、入賞者には豪華な盾が贈られました。

子供たちにとっては正月の楽しい思い出づくりに、また大人にとっては昔を思い出し子供と接する良い機会となりました。

なお、各賞の入賞者は次のとおりです。

る経営をめざしましょう」と体験発表を行いました。

この後、「農業関係者が一体となって、足腰の強いブランド産地づくりを目指し、輸入品に負けないカボチャ産地をつくらう」などと、参加者全員の拍手で採択しました。



- ▽ボンタン賞 花田美乃里
- ▽デザイン賞 佐湯 忠雄
- ▽飛翔賞 宮本 悠樹
- ▽アイデア賞 高原 朝美
- 東 和明
- 東 めぐみ
- 前田 和安
- 前原 大輝
- 中村 大輔
- 東 嘉久代
- 臨園 大樹
- 臨園 渉

アルバム



③1211 内線1214

415人が大人の仲間入り

～成人式～



平成七年の成人式が一月五日、市中央公民館で開かれ今年二十歳を迎えた若者たちが大人の仲間入りをしました。

今年成人を迎えたのは昭和四十九年四月一日から五十年四月一日までに生まれた男子二百五人、女子二百十人の計四百十五人。式では新伊市長の祝辞や各方面で活躍する先輩たちから新人へメッセージなどが贈られました。

新成人たちは真新しいスーツや着物に身を包み、久しぶりに顔を合わせた友人たちと歓談しながら、記念すべき日を楽しんでいくようでした。

式後の記念撮影では、決意も新たに晴れ晴れしい笑顔で写真におさまっていました。

カルタ取りで郷土学ぶ

～尾崎小～

名所・特産品を詠んだ特製札

尾崎小では正月恒例の「郷土カルタ取り大会」が一月二十日、同校体育館で開かれました。読み札は本市の名所や特産品を詠みこんだもの。取り札はそれぞれを描いた特製の特大絵札。児童らは床にまかれた絵札を探しあてると歓声を上げて突進していました。

大会には二十一人の児童が参加。三人一組の七班に分かれ取った札の枚数を競いました。先生が読み札の上の句、あるいは下の句を朗読。児童らが絵札を取って、残りの部分を正確に詠んで初めて自分のものにできるというルールです。

読み札は「まごじまん 村じゆういわう ひなじよまつり」

永年のPTA活動に表彰

的場 博美さん

前市PTA連絡協議会会長の的場博美さん（55・的場区）が昨年十月、永年のPTA活動において指導的役割を果た



したとして、九州ブロックPTA協議会より表彰を受けられました。的場さんは四人の子供が大川小・中学校に在学中、学校PTA会長をはじめ役員として通算十五年間、子供たちの健全育成を願う活動してこられました。

表彰を受けた的場さんは「これまで多くの人と、いろんな体験ができた。（父母のみなさんには）今後も子供たちのためにも積極的に活動してもらいたい」と、話されていました。



「ボクが一番!!」

力強く、シュート!!

新春恒例となったあくね少年サッカー大会が1月7日から15日の土・日曜日に市総合運動公園で開かれました。今回は県内外から小学生の部に32チーム、中学生の部に16チームが参加。サッカー少年たちは日頃鍛えたチームワークと足技でボールを運び、力いっぱいシュートを放っていました。応援にかけた父母らからは、ゴールが決まるたびに大きな歓声が沸き起こり、親子一緒になって寒さを忘れての熱戦が繰り広げられていました。



「自らの知恵や勇気、さらに人間の生や死についての話が昔話にはふんだんに含まれています。ぜひ愛情をもって読み聞かせをしてください」と、松居氏は限られた期間に多くの愛情の体積をさせることが、自立した青少年を育てるポイントではないかと力説されました。



大声で家業をほめそやす子供たち

「一月十四日に行われました。『麦ほめ』は十四歳以下の男の子らが地区内の各家庭を回り、豊漁、豊作など家業の繁栄を大声で祈願して回る小正月行事。丁字型の杖（つえ）をおなかに入れて、『○○さんの船はいい船、出っさえすれば（出港すれば）金千貫千貫』などと大声でほめ上げました。お札に出されたお年玉を手にとると、子供たちは「ありがたうございました」とベコリと頭を下げ、急いでまた次の家へ。日も暮れ、すっかり暗闇に包まれた集落に、子供たちの大きな声が響きわたっていました。

「いじめや不登校の原因をともに考えよう」と一月十四日、市中央公民館で松居友氏の講演会

「普通の中に 自立の心と勇気が」 松居友氏講演会

松居氏は「金と物中心の世の中が急速にやっけてきた」として「幼児期に昔話や童話を話して聞かせ、話の根底にある命の大切さや他人を思いやる気持ちや切ることが大切」と話され、「幼いころ聞いたお話が、人生のつらい場面で大きな心の支えになる」と、話の読み聞かせの重要性を訴えました。



昔話の大切さを訴えた松居氏

文化財を火災から守ろう

昭和24年法隆寺の金堂焼失に伴い設けられた文化財防火デーの1月26日、桑原城上区の大山祇神社で地区住民らが参加して防火訓練が行われました。出火発見と同時に初期消火並びに文化財の撤出が住民の手で行われ、さらに地区消防団と消防署による一斉放水が行われました。消防署では「火災を発見したら、大声で周囲に知らせ、初期消火を行うことが重要」と、冷静に行動するよう指導していました。



保健センターだより

3月の主な行事

成人コーナー

◎健康相談（血圧測定）

期 日	時 間	場 所
1日(木)	13:30～14:00	小漣
	15:00～15:30	八郷
2日(木)	13:30～14:00	羽田
	15:00～15:30	園田
7日(火)	9:30～10:00	保健センター
	13:30～14:00	弓木野
	15:00～15:30	尾崎
9日(木)	13:30～14:00	大林
	15:00～15:30	牟田
10日(金)	13:30～14:00	伊
	15:00～15:30	馬見塚

◎胃ガン検診

期日：3月7日,8日,9日,10日,14日,15日,16日,17日

※希望される方は保健センターへ

◎育児相談

- ・期 日 15日(木) 9:30～10:00
- ・場 所 保健センター
- ・対象者 平成7年1月生まれ

◎幼児学級（親子遊びの実習）

- ・期 日 22日(水) 9:30～10:00
- ・場 所 保健センター
- ・対象者 平成5年1月～3月生まれ

◎むし歯予防教室（フッ素塗布）

- ・期 日 6日(月), 20日(月) 9:30～10:00
- ・場 所 保健センター
- ・対象者 歯科検診後3ヶ月以内の幼児

母と子のコーナー

◎乳幼児健診（場所：保健センター）

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
9日(木)	2歳6ヶ月児歯科検診	H4年5～7月生	13:00
14日(火)	1歳6ヶ月児健診	H5年8月生	
15日(水)	6ヶ月児健診	H6年8月生	13:30
16日(木)	5歳児歯科検診	元年12～2年1月生	
22日(水)	3ヶ月児健診	H6年11月生	
24日(金)	3歳児健診	H3年9月生	

◎予防接種（場所：保健センター）

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
2月17日(金)	3種混合（破傷風・ジフテリア・百日咳） 2期目	・H4.1.1～ H4.12.31生 ・4歳未満で未接種の者	13:30
2月21日(火)			
2月24日(金)			
3月7日(火)	麻しん (はしか) 予防接種	・H4.7.2～ H5.12.31生 ・6歳未満で未接種の者	14:00
3月17日(金)			
3月23日(木)			

機能訓練（リハビリ教室）に参加の皆さん ～いも掘りの様子～



楽しみながらすてきなふれあいをしています。

◎3月2日(木)
9時30分～11時30分 市役所
12時～13時 ジャパン物産
14時30分～16時 KSK

※お問い合わせは保健センターへ
☎3768



◎2月16日・28日
◎3月7日・16日・28日

時 間 10時～10時30分
場 所 保健センター

ワンちゃんのひまわり

◎2月19日
内山病院の1551(高松)
黒木病院の0200(下村)
◎2月26日
喜多医院の0038(大丸)
◎3月5日
門松病院の0553(鶴見町)
◎3月12日
上野医院の1228(港町)
◎3月19日
山田クリニックの0420(本町)
◎3月21日(春分の日)
北国医院の0016(本町)

在宅医さん

出水地区成人病予防大会

2月24日(金)
出水市文化会館

成人病予防パネル展

- ・健康相談コーナー
血圧測定、体脂肪測定(10時～14時)
医師による健康相談(11時～12時)
- ・栄養相談コーナー(11時～13時)
- ・パネル展示コーナー
- ・健康器具等展示コーナー(10時～16時)

成人病予防講演会

- ・健康体操(13時～14時10分)
県体育指導委協理事 吉田邦子先生
- ・講演(14時15分～15時45分)
「最近増えつつある大腸ガンについて」
鹿大医療技術短大 石澤隆先生

歴史スボット 英祿紀行 ②

戸柱神社の変遷

戸柱神社創立の年ははっきりしませんが、最初建てられたところは戸柱の下、港入り口の海岸でした。ところがここは津口入江を隔てて参詣するのが不便だったので応長(一三一一)の頃、浜の南(渡留字町一番)に遷り、大正十二年(一九二二)戸柱山に三度遷るまで六百年間、悪疫退散、漁業商工業住民の守護神として信仰があつたといえます。

大正二年には山下の地主神社や赤瀬川の住吉神社、秋葉神社が合祀されました。また社号額は当時の神主日笠山太柱が明治九年西郷邸に於いて南洲翁に書いてもらったものといわれます。戸柱の南海中の二つの大岩「光穂」で光るのは戸柱神社の靈験であると伝えられました。

大正十二年(一九二三) 鉄



最初の戸柱神社跡(恵比須神社跡)

道開通と一緒に戸柱山に公園が開設されて山上に三度遷りましたが、神社名は八坂神社となつて戸柱神社の神社名は消えてしまいました。昭和三十一年(一九五七)本町川端公園隣りに四度遷されたが、神社名は八坂神社と消えてしまいました。昭和三十一年(一九五七)本町川端公園隣りに四度遷されたが、神社名は八坂神社と消えてしまいました。

昭和三十二年(一九五七)本町川端公園隣りに四度遷されたが、神社名は八坂神社と消えてしまいました。昭和三十一年(一九五七)本町川端公園隣りに四度遷されたが、神社名は八坂神社と消えてしまいました。

図書館だより

今月の新着図書

児童本▽合いことばはなんじやもんじや▽落ちてきた星▽琴姫のなみだ▽ずうっとおにいちゃん

一般書▽松下電「ありふれた老」▽橋本治「生きる欲び」▽津本陽「大わらんじの男(2)」▽大橋歩「着物は楽しい」▽小島信夫「巖坂」▽阿部征次「ゴーチングあらかると」▽三田誠「鹿の王」▽阿刀田高「新トロイア物語」▽八尋舞右「長耳の人」▽バーバラ・キングソルヴァー「天国の豚(上下)」▽早乙女真「にっぽん妖女伝」▽池上水一「バガージマ・スパナス」▽新宮正春「秘剣口伝」▽大野芳「白狐(調査天心・愛の彷徨)」▽白石一郎「風雲児(上下)」▽ウイーンストン・ゲルム「フォレスト・ガンブ」▽三浦哲郎「ふなうた」▽内海隆一郎「街の匂い」▽ニコル・ド・ビュロン「夢の島十日間」▽本所次郎「夢を喰らう」▽栗石日「夜を賭けて」▽吉村達也

阿久根短歌会

退き潮の川原に高く積み上げし
大きやぐらに今し火が点く

野戦より選り得たるをよるこび
し時より五十年老いて今病む

耳をすまし友の足音待ちをれば
落葉吹かるる乾きし音す

霜害おそれ土のせてゆく
赤瀬川 望瀬 紀夫

四年前癌に果てたる弟の妻もまた
病み心のいたむ

目下の東支那海水青く波渡の間
春日耀ふ

赤瀬川 浦 清二
琴平 川畑 スミ
鶴三羽啼きわたりたる朝明けの
向う山の端にあはき虹立つ

「けん銃・覚せい剤」
相談電話

「存じてですか？」
「けん銃・覚せい剤」
相談電話

全国でけん銃を使った事件が連続的に発生しています。これらの事件の犯人は、暴力団員に限らず、被害者も何ら関係のない人へ広がりつつあります。

こうした「銃社会」に歯止めをかけるために県警では「銃器対策室」を設けました。

この銃器対策室には、常時「けん銃・覚せい剤相談電話」を置いて相談に応じています。けん銃や覚せい剤のことでお困りの方は、いつでも相談電話をご利用ください。

また、けん銃や覚せい剤を見たり、話(噂)を聞いたりした方の情報もお持ちしています。秘密は、堅くまもります。

電話番号は、覚えやすく「二ツコリ笑ってナクシロ」0992-7940です。

阿久根漁港「新鮮朝市」
今月は26日(日)開催

「私も組織の人間ですから」

上野 河南誠一郎



友だちの輪

93

富浜 久美さん(24) 黒之浜区

先日、友だちの結婚式に出席。花嫁さんがとっても綺麗でうらやましく思いました。でも、私にはまだ先のことかな?・・・現在、習っている踊りのほかに、お花やピアノにも挑戦してみたい。習ってて損はないでしょうから。何事にもチャレンジですネ。

- 趣味 カラオケ。それと今は勉学に“熱中”ってところかな?!
- 性格 明るい方。
- 理想のタイプ 理解のある人。
- モットー 笑顔を絶やさないように。

※次の友だちを紹介してください。

ハイ、次は大尾区の小野やよいさんです。

消費生活講座②②

= カード利用の心得 =

現金を持たず商品やサービスの提供が受けられるカードは便利ですが、さまざまなトラブルも発生しています。特にクレジットカードをめぐるトラブルが急増しています。紛失・盗難・使いすぎによる多重債務・名義貸し等です。

カード利用の際には、会員規約をよく読み、利用の後の二重請求がないかチェックしましょう。また、カードの使いすぎで返済困難となったケースもあります。保有枚数はできるだけ少なくしましょう。

さらに、他人にカードを使用させた場合は、カード会員が支払い義務を負うことになっているのでカードの有無を確認しておく必要もあります。

困ったな? おかしいな? と思ったら市役所商工観光課の消費生活相談員までご相談ください。(73-1211内線1111)



お料理ファイル⑩

イワシ餃子

- ◇材料 (カレー味、みそ味、しそ味各30コ)
イワシ 3匹 油・揚げ油 適量 キャベツ 70g
玉ねぎ 30g しょうが 5g ニンニク 5g
油・塩 少々、餃子の皮 計90枚
- カレー味 カレールー 25g、熱湯25cc
- みそ味 みそ 大さじ1
- しそ味 青じそ 8枚 ごま油 大さじ1弱

◇作り方

- ①キャベツ、玉ねぎ、しょうが、ニンニクを多少、しる気が出るまでみじん切りにし、ボールに入れておく。
- ②イワシを3枚におろし(皮はとる)、フライパンに油を入れて焼く。
- ③イワシを十分にすり鉢ですり、それぞれ好みの味の材料を入れてよく混ぜる。
- ④③に①を入れ、塩・こしょうを加えて混ぜる。
- ⑤④を餃子の皮に包んで、200℃で2分弱きつね色になるまで揚げて出来上がり。

※野菜の水気をよくきってください。

※皮で包むとき、薄力粉と水を混ぜたものを皮のふちに付けて包むとしやすくなります。



紹介者

野田女子高校2年

下須ゆかりさん
寺地 悠美さん

誕生

おめでと

出生児 保護者 (区名) ※敬称略

- 榎田 雄紀 一彦 (上野)
- 梶尾 杏奈 敏広 (梶之東)
- 長田 啓志 秀行 (梶)
- 鶴田 大也 雄二 (浦)
- 松本 志帆 和美 (折口東)
- 新藏 皇正 正人 (新町)
- 平石 飛鳥 広志 (瀬之下)
- 浜田 愛弓 渉 (一段)
- 濱崎 興 徹 (佐瀬)
- 東 悠太 純一 (牟田)
- 池元 秀成 明 (波留)
- 倉津 啓伍 卓也 (波留)
- 大田すかい 和文 (尻無中)
- 猿楽 直樹 信幸 (高松)
- 徳長 征陵 英利 (一段)
- 屋久 佳奈 一夫 (波留)
- 東 亮太 和則 (水田上)
- 富吉 由香 純雄 (遠見ヶ岡)
- 長野恵梨香 俊彦 (高之口)

- 鳴海洗太郎 敏郎 (渦)
- 淵上 裕也 浩喜 (陳之尾)
- 植高 聡史 隆一 (大丸)
- 古園 勝真 光之 (折口東)
- 大磯 康太 祐一 (横手)
- 牛ノ濱早充 昭広 (牛之浜)
- 切通 星 久 (新町)
- 坂元 勇太 銀一 (一段)
- 遠矢ひかり 孝三郎 (新町)

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

- 松本光子 (梶之東) 岩崎マズ子 (大川島) 田中重雄 (遠矢) 下藤清一 (波留) 猿楽松雄 (佐渦) 牟礼スマ (牛之浜) 佐渦港 (佐瀬) 大瀧省吾 (大瀧) 尾原重徳 (波留) 大曲文義 (高松) 下藤辰夫 (尻無下) 花木達矢 (川畑中) 池田シズ (的場) 平床克明 (長野) 福水レイ (上巻) 鳴川ミス (遠矢) 西田三郎 (高之口)

※篤志寄付

▽ボーイスカウト阿久根第1団
▽カラオケランド・カレーショップオアシスご来店の皆様▽市役所ゴルフ同好会▽上野食品協
▽南九州えのき茸センター

※義援金の受け付け
阪神大震災の義援金を4月17日まで受け付けております。市民の皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社・共同募金会を通じて、被災者の方々に贈られます。

義援金総額 (一月末現在)
二百六十五万二千二十四円



訂正とお詫び

一月掲載の「読書感想文コンクール入賞者」の欄において、教育長賞を受賞された都津川香織さん (三笠中) の氏名が間違っていました。訂正してお詫びいたします。

篤志寄付

広報紙送付お礼として、大瀧恭一様 (福岡県大牟田市)、竹中宏文様より、また社会福祉の充実へ平真紀様より多額の寄付をいただきました。ありがとうございます。

こめいふくを お祈りします

死亡者 年齢 (区名) ※敬称略

- 西園 金次 90 (高之口) ミキ
- 川俣フミエ 59 (下村) 衛
- 大曲 康子 62 (高松) 文義
- 湖 ナツエ 90 (長野) イクミ
- 梶尾幾奴子 73 (黒之浜) 直實
- 長野 マツ 92 (上野) 松井てる
- 出口宗太郎 96 (新町) 海平 亘
- 飯尾 周吉 74 (高松) サノ
- 花木クニ子 71 (川畑中) 達矢
- 砂畑 タキ 62 (上野) 實
- 荒木 由恵 50 (古里) 中馬小助
- 中園 チカ 92 (波留) 下藤清一
- 濱之上利雄 90 (黒之上) タマエ
- 鳴川 兼吉 89 (遠矢) ミス
- 福浦 安義 81 (黒之浜) 三則
- 鯨島 正人 79 (上原) 幸子
- 飯屋園正雄 80 (古里) 久芳
- 下園ケサキ 92 (尻無下) 辰夫
- 佐野ミサエ 83 (佐瀬) 港
- 洲崎寛次郎 89 (黒之浜) 榮勇
- 川崎 シカ 84 (新町) 利美
- 寺田 秀彦 85 (渦) 伸一
- 筒フサキク 90 (筒田) 作男
- 岩田 一郎 72 (大丸) 二郎
- 猿楽 キク 85 (佐瀬) 松雄
- 牛之濱松蔵 77 (牛之浜) 康成
- 牟禮 孝七 85 (牛之浜) スマ
- 寺地イチエ 62 (尻無下) 成一
- 若松 加奈 2 (梶) 良和
- 末吉 サチ 69 (新町) 實
- 武宮ハツキク 95 (大谷) 文雄
- 倉津 キミ 87 (倉津) 光一
- 塩屋ハツエ 88 (上野) 次男
- 牛濱 ハル 84 (牛之浜) 一志
- 川畑キミノ 93 (川畑中) 広
- 黒木場ツタイ 91 (上野) 初雄
- 花田 銀市 56 (的場) トミエ
- 西田 勝雄 88 (高之口) 孝義
- 花木 美津 67 (高之口) 實義
- 海平 三蔵 73 (一段) 久仁子
- 倉津 一二 79 (新町) 敏
- 宮本 静雄 73 (波留) マツエ
- 脇園ユキノ 88 (上野) 幸男
- 若松 豊志 81 (尻無上) 政子
- 森 コト 94 (波留) 数子
- 小瀧ナガヨ 78 (古里) 義則
- 中野ヨキキク 75 (瀬之下) 光男
- 中島 榮 83 (渦) 等
- 小園 秀吉 87 (山馬場) 親
- 本 クノ 94 (田代下) 勲
- 森水 秀夫 74 (一段) トキエ
- 石原 フミ 77 (大瀧) 幸一



技能検定試験 実施について

平成7年度前期技能検定試験
が次のとおり実施されます。

○試験実施日

・実技試験

6月9日(金)～9月10日

(日)までの期間で職種ごと

に定める日

・学科試験

8月27日(日)・9月3日

(日)9月6日(水)・9月

10日(日)で職種ごとに定め

る日

○受験申請書受付期間

4月3日(月)～4月14日
(金)(土・日は除く)

○実施職種

造園、電子機器組立、洋裁等

33職種

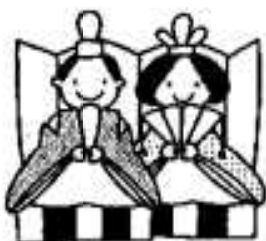
○等級

1級、2級、3級、単一等級

○詳しくは、鹿児島県職業能力

開発協会技能検定課(☎0

992-3240)まで。



精神障害者証明書の 交付について

精神に障害のある方で、次の
交付対象者に対し、所得税等の
障害者控除、利子等の非課税
(マル優)適用、自動車税等減
免など、税制上の優遇措置を適
用するための証明書交付を行っ
ています。

○交付対象者

1 精神障害を事由とする

年金の1級、2級または

3級を受給している者

2 精神障害を事由とする年

金を受給していない者は、

国民年金法または厚生年金

保険法に定める障害の状態

と同程度の状態の者

○提出書類

・申請書及び同意書(2部)

(保健所にあります)

・交付対象の1に該当する者

は、年金証書の写し(障害

等級の記載された書類)

・交付対象の2に該当する

者は、初診日から6ヶ月

以上経過した時点におけ

る精神科医師の診断書

(保健所にあります)

○提出先 精神障害者の居住地

を管轄する保健所

「婦人の家まつり」のご案内

○とき
2月17日(金) 17:00～21:00
2月18日(土) 9:00～17:00

○ところ
市働く婦人の家

○内容
◆作品展示 17日、18日
◆発表 18日(13:45～14:10)
◆講演会 18日(14:15～15:30)
・講師 鹿児島市立病院 脳神経外科部長
上津原甲一先生
・演題「文学からみた脳のはなし」

どなたでも、お気軽にお越しください。

詳しくは、市働く婦人の家まで。

☎73-3769

▽問い合わせ先

最寄りの保健所または県

庁保健予防課(☎0992

8111内線2558・

2559)

忘れていませんか? 市県民税申告

各区の公民館等での申告は2
月1日で終了しました。

まだ、申告がお済みでない方

は、早めに市役所税務課で申告

してください。なお、申告義務

免除者及び所得税の確定申告者
は除きます。

相 談



▽年金(市役所)

2月20日(月) 10時～16時

3月20日(月) 10時～15時

▽税金(商工会議所)

2月20日(月) 10時～15時

3月20日(月)

▽交通事故(市役所)

3月9日(木)

9時半～15時半

4月13日(木)

9時半～15時半

続柄の記載方法の 変更について

住民基本台帳事務処理要領の一部改正により、3月1日から住民票における「世帯主との続柄」の記載方法が変わります。

住民票における世帯主との続柄の記載例

区 分	改正前	改正後
嫡出子	長男、二女等	子
特別養子	長男、二女等	子
養子	養子	子
嫡出でない子(世帯主である父に認知されている場合)	子	子
嫡出でない子(世帯主である父に認知されていない場合)	妻(未届)の子	同左
妻の連れ子 (世帯主が夫である場合)	妻の 長男、二女等	妻の子
夫の連れ子 (世帯主が妻である場合)	夫の 長男、二女等	夫の子
事実上の養子	縁故者	同左

第3回生涯学習フェア

いま さわやかに 学びの風を

▽日時 2月26日(日) 13時～
▽場所 市民会館大ホール 入場無料

○文化講演に前宮崎県綾町長の郷田実氏

(14時30分～)

・演題「地域への自治の心から」

地域、行政が一体となって大いに汗をかき、まちおこしに取り組んだ実践に基づく講演です。多くの参加をお願いします。



自分の農地に住宅を 建てる場合も許可を

▽：自分の農地に住宅を建てる場合でも農地法の許可を受ける必要があります。

農地法では、農地を転用する場合及び農地又は採草放牧地を転用するため所有権、賃借権等の権利を設定又は移転する場合には、原則として県知事の許可(農地が二ヘクタールを越える場合には農林水産大臣の許可)を受けなければならないこととされています。

したがって、自己所有の農地に住宅を建てる場合であっても農地の転用に該当するので、農地法第四条の許可が必要となります。このように農地法が自己所有の農地を転用する場合においても許可を要することとしているのは、無秩序な農地のかい廃を規制

農地のミニ知識⑬

し、防止することにより農業生産の基盤となる優良農地の確保を図る必要があること等によるものです。

▽：また、農地を農業用施設として転用する場合には、その施設が農地の附帯施設として農業経営上必要不可欠なものであることから、農地法の適用除外の特例が設けられています。

すなわち、自己の農地の保全又は利用の増進のため転用する場合には転用面積に関係なく許可を要しないこととし、また、自己所有の農地を温室、畜舎、作業場等農業経営上必要な施設に転用する場合で、転用する農地の面積が二アール未満のときは許可を得る必要はありませんが、農業用施設に供する場合の届出書を農業委員会に提出していただくことになっています。

計量法が 改正されました



昨年までは年1回実施していた計量器の検査は、計量法の改正により2年に1回へ変更されました。

次回の検査は、平成7年9月頃の予定です。

市税・国保税は“便利な口座振替”で

所得税・贈与税・消費税(個人)の 申告と納付は正しくお早めに!

— 税務署からのお知らせ —

☆所得税の確定申告・納付期限

2月16日(木)～3月15日(水)

☆贈与税の申告・納付期限

2月1日(水)～3月15日(水)

☆消費税(個人)の確定申告・納付期限 3月31日(金)まで
申告期限が間近になりますと、相談窓口は大変混雑し、長時間お待ちいただくようなこととなりますので、相談と申告はできるだけ早めにお済ませください。

また、所得税の還付を受けるための申告は、上記の日程にかかわらず、2月16日(木)以前でも受け付けています。

なお、申告書の提出は郵送でも結構です。

納税相談日程

市・町名	相談月日	相談会場
阿久根市	2月20日(月)	阿久根市民会館
	2月24日(金)	2階会議室

※所得税・消費税(個人)の納税は口座振替で!

- (注) 1. 納税相談の受付は午前9時から午後4時までです。
2. 消費税については、上記のほか3月31日(金)まで出水税務署で相談を受けております。
3. 納税相談期間中の土曜日・日曜祭日は、閉庁となりますのでご注意ください。
4. 各種証明(国民健康保険税納入証明書、国民年金納入証明書、農業所得標準額等)の必要な方は、市役所で証明をとってから受付をしてください。

ホームヘルパー募集

市では寝たきり老人等の介護をしてもらうパートのホームヘルパーを募集します。

◆募集人員 若干名

◆応募資格 市内在住の20歳以上55歳までの女性で、パート

として働ける方

◆応募方法

2月27日(月)までに履歴書1通を市役所福祉事務

所へ提出してください。

その他、詳しくは市役所福祉事務所高齢者対策係まで。(☎)1211内線1413

市奨学生を募集

◆応募資格

市内に3年以上在住する者の

子弟で、優れた学生及び生徒であって経済的理由により就学に困難があると認められる者など。

◆奨学金貸与予定月額

・高等学校 8,400円

・高等専門学校 16,400円

・大学 37,300円

※詳しくは市教育委員会庶務課まで。(☎)1211内線1311

人口

2月1日現在()は前月比
人口 28,133人 (-13)
男 13,065人 (-2)
女 15,068人 (-11)
世帯数 10,502戸 (-1)
出生 21人 死亡 49人
転入 57人 転出 42人

国民金融公庫 からのご案内

国民金融公庫は政府系金融機関です。長期・低利で手続きも簡単です。

○国の教育ローン

・利用対象者 高校・大学等に入学・在学される方の保護者または本人

・融資額

学生・生徒一人につき150万円以内

・返済期間

8年以内(在学期間以内で元金の据え置きができます)

・利率 年 4.9%

・使い道

入学時・在学中に必要な費用

○詳しくは国民金融公庫川内支店(☎099622191)まで。

灰塚供養は3月13日(月)です

平成6年3月24日から今年3月12日までの間に、市火葬場で火葬を行った方々のご冥福をお祈りするため、灰塚供養が行われます。

◇日時 3月13日(月)午前11時～
◇場所 市火葬場

編集後記

「最低、三日間の食料品は備えておくべき」と、テレビで解説者が力説していました。

▽未曾有の被害を出した阪神大震災から一ヵ月、皆様のご家庭では、災害について何らかの対策を講じましたか。家族で緊急時を想定した話し合いや食料、必需品の保管等をなさった家庭も多いと思います。▽テレビに映し出されたあの悲惨な状況は「連日国の話」ではありません。身近な事として受け止め、今回の教訓をいかに将来に生かしていくか。多くの尊い命と深い悲しみを無駄にははいけません。

(貴)